

(別紙様式1)

あいさつ運動の好事例

岡山市立中山小学校

(児童数654名 教職員数36名)

学校を元気に！

～ 応援旗をもって、あいさつ運動 ～

アピールポイント

各クラス、オリジナルの応援旗を作成した。「学校を元気にする言葉」を全校児童に募集し、投票によって学年の合い言葉が決定した。

(低) 友達と助け合おう (中) ^{とも} 朋 (高) ^{みなぎる} 漲

イラストは、地域にゆかりのある「桃太郎」と「龍」を採用した。その応援旗をもって、あいさつ運動を実施した。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

本校では、毎朝、民生委員、愛育委員、PTA役員など方々が校門であいさつ運動を行ってくださっている。また、中学校区をあげてあいさつの励行にも取り組んでいる。しかし、自分から進んで、気持ちの良いあいさつができる児童は少ない現状にある。



■成果・効果

初日は、42人の児童が児童会の呼びかけに応じて、自主的に応援旗をもってあいさつ運動を行った。登校した児童がその様子を見て参加をはじめ、最終日には347人が校門前に立つことになった。5日間でのべ1304人があいさつ運動を行った。

応援旗があることでクラスの一体感が高まり、他のクラスとも競い合っあいさつを行うようになった。毎朝立ってくださる方々も大変喜んでくださり、合間に会話を楽しんだり、旗のデザインについて語り合ったりして下さるなど、素敵な交流の場にもなった。

